

## 平和への祈り「母子像」

千葉 直美

石巻駅前に、「母子像」という彫刻(レプリカ)が建っています。母親は優しく赤ん坊を抱き、赤ん坊は母親の頬に手をあてています。石巻市出身の彫刻家高橋英吉の作品です。高橋英吉(1911年—1942年)は、31歳という若さで第二次世界大戦に出征しガダルカナル島で犠牲になりました。

英吉が召集された時、女の子が産まれたばかりでした。戦後70年の今年、若き芸術家の残した「母子像」は、何を私たちに伝えているのでしょうか。英吉の生誕100年だった2011年、3.11の震災は多くの人々を突然に奪っていきました。生かされた私達は戦後70年の今、戦争への道を許して大切な命を犠牲にしているのでしょうか。この「母子像」の赤ん坊の名前は幸子。 河北新報2015年8月22日付け、くらし「ティータイム」掲載 一部抜粋



## ネパールについて知る集いのご案内

ネパールのフェアトレード団体代表のラムカリ・カダ氏の講演会。事業や商品の紹介だけでなく、女性起業家としても注目を集めているラムカリ氏自身の生き方やネパールの女性たちを取り巻く状況や生活の変化、ネパール大地震の現状のお話。



日時：2015年10月1日(木) 午後18時半

場所：喫茶店 モミの木(石巻市泉町4丁目1-20 Tel. 0225-94-1323)

参加費：500円 (フィリピン山岳地域の有機栽培コーヒー付) 予約不要

問い合わせ先：スワン国際協力の会 Email: swan20110311@gmail.com